

# PDMOVIE

## LIVE AIR 2

PDL-AFP (ダイヤルモデル)

PDL-AZP (レバーモデル)

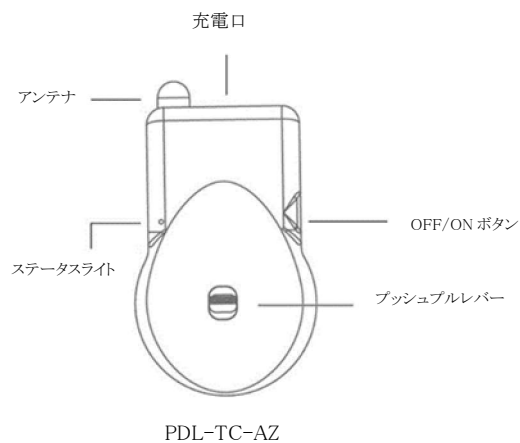
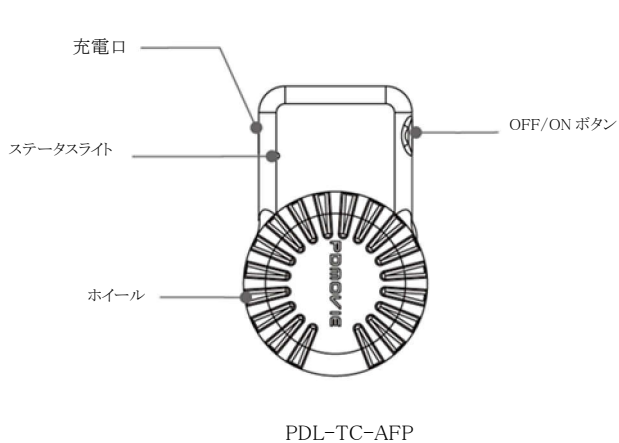
## 取扱説明書

## LIVE AIR 2 同梱品

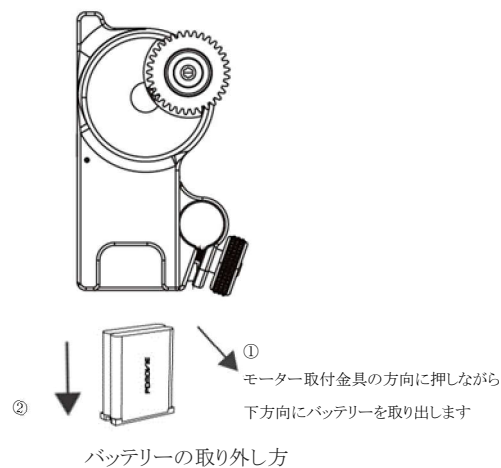
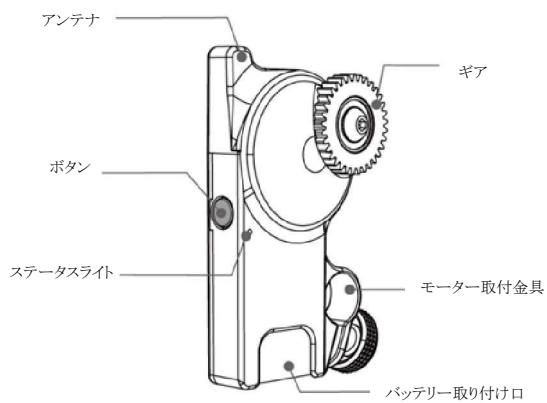
	品名	PDL-AFP	PDL-AZP
	Bluetooth コントローラー (PDL-TC-AFP)	1	-
	Bluetooth コントローラー (PDL-TC-AZ)	-	1
	モーターミニ Bluetooth モーター(PD-BTMP)	1	1
	Micro USB 充電ケーブル(USB-CCM)	2	2
	PDL-TC-AFP 用バッテリー	1	-
	PD-BTMP 用バッテリー	2	2
	充電器	1	1
	ホットシュークリップ(PD-HS-CLIP)	1	1
	15mm 径ロッド(15cm) (PD-ROD-15)	1	1

## 各部名称

### Bluetooth コントローラー



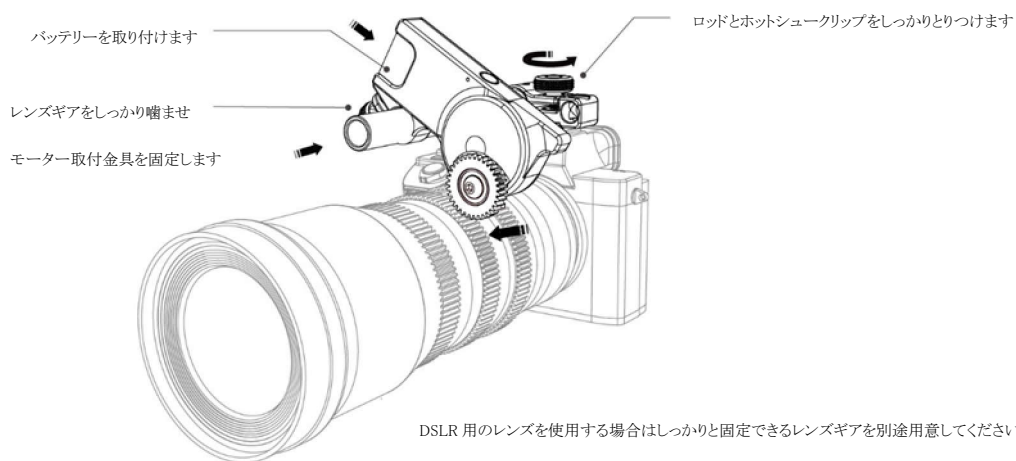
## モーター (PD-BTMP)



## モーターの取り付け

モーターは 15mm のロッドに取り付けることができます。

ホットシュークリップを取り付ける際はカメラ側の電氣的な接点に影響のないよう注意してください。



## 電源を入れる

コントローラーの電源をオンにするには、側面の ON / OFF ボタンを押します。ステータスライトが点灯するまで 3-4 秒間押し続けます。モーターはバッテリーを入れると自動的に電源が入ります

## Bluetooth ペアリング

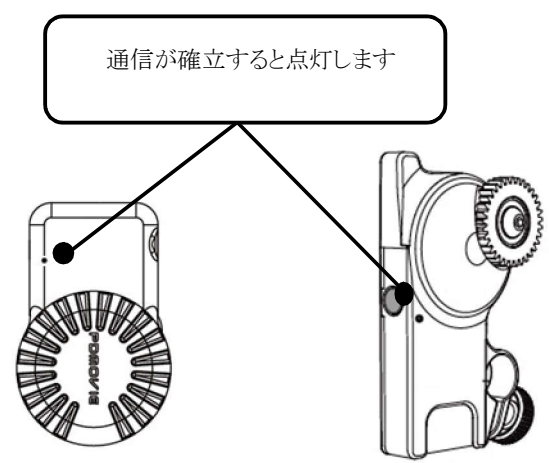
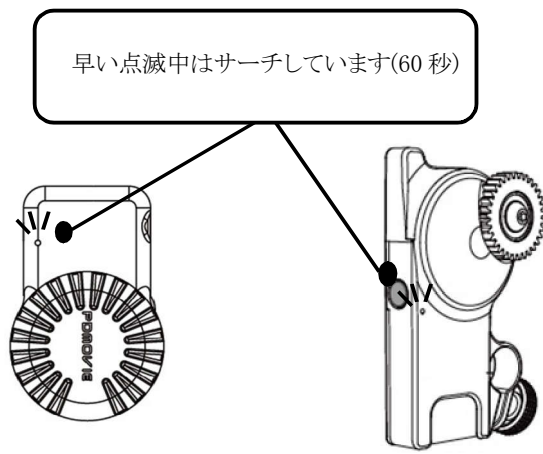
電源投入後、Bluetooth コントローラー・モーターともに、ペアリングを行うため 60 秒間通信サーチを行います。

(コントローラー、モーターともにステータスライトが早い点滅をします。)

通信サーチ確立後、制御が可能になります。(ステータスライトの表示が点灯に変わります。)

※通信サーチが 60 秒間続いている間に通信が確立されなければ、サーチは中断します。(ステータスライトの表示は遅い点滅になります。)

※再度サーチを試みる場合、コントローラー・モーターともにボタンを 3 回押し、4 回目で約 3 秒間長押しして下さい。

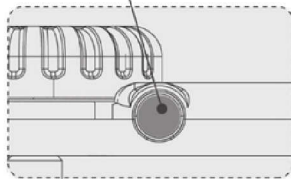


### キャリブレーション（レンズストローク検出）

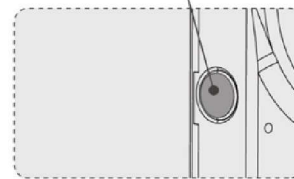
モーターがカメラリグとしっかりと取り付けられていることを確認してください。

Bluetooth コントローラーの OFF/ON ボタンを 1 度押した後、ボタンから手を離し、モーターが回転するまでもう 1 度ボタンを長押ししてください（約 3 秒間）。モーターのボタンで行う場合は、1 回目で 3 秒ほど長押しをしてください。しっかりと噛み合わせず動作させた場合はモーターのボタンを 1 回押すことで停止することができます。

1 回短くボタンを押して離します。  
すぐに、約 3 秒程度長押しします



約 3 秒程度長押しします



### レンズストロークを手動で検出する

ギアの開始終了が自動で検出できないレンズではレンズストロークを手動で設定します。

- ①ギアとレンズがしっかりと固定されていることを確認してください
- ②レンズギアを回し開始位置まで移動し、ギアの動きを止めます
- ③再度レンズギアを手動回し、終了位置に移動し、ギアの動きを止めます
- ④③で回した方向とは逆方向に少しギアを動かします（その時ギアがしっかりと噛むような動きをします）

※スチールレンズや一眼レフカメラレンズを使用される場合、レンズストロークは手動で検出することを推奨します

### Bluetooth コントローラーのボタン説明

機能	ボタン操作	動作
ON/OFF	●	3 秒間ボタンを押し続けると電源が ON/OFF になります
キャリブレーション	● ●	1 回ボタンを押したのち、ボタンから手を離し、 約 3 秒間ボタンを長押しするとレンズストロークが検出されます
モーター回転方向の 切り替え	● ● ● ● ● ● ● ●	連続 7 回押します
ストローク幅を手動で 設定する(AB ポイント)	●	ボタンを 1 回押して A 点を設定します（一度青点灯します。）。ホイールを動かして、 改めてボタンを押して B 点を設定します（設定後、コントローラーステータスライトが 充電量と青点滅の交互表示をします）。この状態でボタンを 1 回押すと AB 点を無効にします
Bluetooth ペアリング	● ● ● ● ●	3 回ボタンを押したのち、4 回目でボタンを長押しすると、通信サーチします。
モータースピード切替 PDL-TC-AZ のみ	● ● ● ● ● ● ● ●	PDL-TC-AZ のみ有効な機能です。5 回連続押すと 3 段階でモーター動作速度が切り替ります





## コントローラーステータスライトの色

表示色	白	緑	黄	赤	紫
充電量	100%-75%	74%-50%	49%-25%	24%-0%	充電中

## Bluetooth コントローラーステータスライトの表示

表示	早い点滅	点灯	遅い点滅
内容	Bluetooth サーチ中	接続中	Bluetooth サーチ中断

## モーターのボタン説明

機能	ボタン操作	動作
キャリブレーション		約 3 秒間ボタンを長押しするとレンズストロークが検出されます
モーター回転方向の切り替え		連続 7 回押します
レンズストロークの復元・取消		バッテリー交換等で再度電源を入れた後、モーターのボタンを 4 回押すことにより、レンズストロークをキャリブレーションすることなしに復元することができます やり直す場合は再度 4 回押すことで取消が可能です
Bluetooth ペアリング		3 回ボタンを押したのち、4 回目でボタンを長押しすると、通信サーチします。

## REMOTE AIR アプリケーション

App Store からアプリケーションをダウンロードすることでモーターをコントロールすることが可能です。

お使いの iOS のバージョンと Bluetooth が有効になっていることを確認してください。

モーターの電源を入れ、アプリを起動すると、メインメニュー画面が出てきます。

端末とモーターの通信が確立されていれば、モーターのステータスランプが点灯し操作が可能です。

モーター (PD-BTMP) はアプリ内では [FOCUS] チャンネルでの操作になります。

## その他

①非常停止機能:モーターがレンズギアとしっかり噛み合っていない場合に誤って動くことがあります。その時にモーターのボタンを短く1回押ししてください。直ちに停止します。

### ②電源と充電

#### Bluetooth コントローラー

駆動時間は、約 8-10 時間連続で使用可能です。作動しない場合は 5V IN の電源を使って充電、使用できます。

バッテリーが空の状態からの充電時間は、約 2 時間です。

#### PD-BTMP 用バッテリー

駆動時間は、約 6 時間連続で使用可能です。作動しない場合は専用充電器を使って充電、使用できます。

バッテリーが空の状態からの充電時間は、3 時間-3 時間 30 分です。

※長時間使わない時は定期的にバッテリーを点検し容量を確認してください。

長期間放置し、過放電の状態が長くなるとバッテリーの寿命が短くなりますので注意してください。

### ③機器のメンテナンス

できるだけ、乾燥した環境に保管してください。湿度が多いと水分やかびが発生しやすく、機器が損傷することがあります。